

鳩まち推第 3772 号  
平成 20 年 10 月 17 日

国土交通省道路局長 殿

鳩山町長 小 峰 孝 雄



今後の道路行政についての意見・提案の提出について(回答)

平成 20 年 9 月 19 日付国道企第 37 号で依頼のあった標記の件について、別紙のとおり回答します。

## 今後の道路行政についての意見・提案

様式①

### ① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

埼玉県 島山町

- ・ 地域にはまだまだ改良・整備すべき道路があり、補助制度の維持と拡充を要望します。
- ・ 道路改良済みの道路や橋梁においても、維持管理に経費がかかります。当町では 20~30 年前に整備された道路が多いため、今後数年のうちに補修すべき箇所が多数あります。このような維持管理的工事についても補助金を利用できる制度の創設を早急に検討していただきたいと思います。
- ・ 補助事業については、高規格の道路だけでなく地域の実情にあった道路の改良についても適用できるよう採択の基準を緩和していただきたい。

## 今後の道路行政についての意見・提案

### ②－1 地域の現状と抱える課題

様式②

埼玉県 島山町

#### ○現状

住民生活や産業活動を支えるものとして、道路の果たす役割はたいへん重要であり、その整備は町にとっても大きな課題となっています。

当町の主要道路は、主要地方道東松山越生線、一般県道ときがわ坂戸線、岩殿岩井線、石坂高坂停車場線の県道4路線と、町中央部と鳩山ニュータウンを結ぶ農村公園通りをはじめとする幹線町道によって構成されています。

近年の広域的な都市化の進展に伴う自動車交通量の増加により、町内の主要道路は通過車両が増え、朝夕の通勤通学時間帯には、県道交差点等において混雑や事故が生じるなど地域生活にも影響を与えています。

また、町内の主要道路でも歩道のない区間が多くあるとともにバリアフリー化も遅れているため、児童生徒の通学に危険な状況であったり、障害者や高齢者にとっても暮らしにくい現況となっています。

鳩山ニュータウンをはじめ町内の生活道路の多くは、20～30年前に改良・整備されたものであり、そのほとんどが路面補修が必要な時期となっています。そのため今後多額の維持補修費が必要と見込まれます。

鉄道の駅がなく国道もない当町にとって、道路・交通体系の整備充実は非常に大きな課題です。道路の渋滞を解消し、事故を減らすと共に歩行者等の安全を確保することが早急に求められている問題となっています。

このため、地域に即した望ましい道路体系の確立に努めるとともに、近隣市町を結ぶ幹線道路の整備及び住民生活に密着した生活道路の整備を重点的に行う必要があります。

また、道路改良・整備だけでなく、維持管理についても多くの費用が必要とされ、町の財政を圧迫することとなってきています。

②－2 地域の目指すべき将来像

埼玉県 鳩山町

- ・ 道路交通体系の整備、充実により、総合的な交通ネットワークが形成され、住民生活や産業活動が安全かつ円滑に行われる。また、高齢者や障害者にとっても移動者すく暮らしやすい町となっている。
- ・ 公共交通機関が効果的に利用されていると共に、自動車の適正利用が促進されている。また、自転車も有効に利用され、住民の健康的で活動的な生活に寄与するものとなっている。

## 今後の道路行政についての意見・提案

### ③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式④

埼玉県 鳩山町

○ 重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域間の交流の促進	・都市計画道路「入西赤沼線」	・行政界を超えた人と物の交流が図られる。交通渋滞緩和と産業活動の促進、広域的な道路網の整備等	・市と町の商業圏、生活圏の構築
・部分的な交通安全対策	・交通安全対策工事 (区画線 停止線 自発光式交差点鉄 他)	・交通事故防止、減少	
・人にやさしい道路環境の整備	・バリアフリー事業 (交差点歩道切り下げ工事)	・高齢者、障害者にとって住みやすいまちづくり	
・町内幹線道路の改良	・町道第2号線道路改良工事	・安全性、利便性、快適性の向上と道路交通機能の円滑化	・通学路歩道設置工事